

XV-JE 54-13-1

糸満市公共下水道台帳施設平面図（污水）

概 見 図

JE 54-13-1

1	2
3	4

記 号

[illegible]

	記号	内 容
管		幹 線 管 渠
		枝 線 管 渠
		流 下 始 点
渠		取 付
		0号マンホール
		1号マンホール
人		2号マンホール
		3号マンホール
		4号マンホール
孔		特1号マンホール
		特殊000マンホール
		特殊マンホール
汚		副管 付
		小口径マンホール
水		A-80 内径50mm
		A-100 内径50mm
		A-120 内径50mm
樹		A-140 内径50mm
		B-120 内径50mm
		B-140 内径70mm
		B-160 内径70mm
		B-180 内径50mm
		C-160 内径70mm
		C-180 内径70mm
		C-200 内径70mm
		C-220 内径70mm
		C-240 内径70mm
		D 内径150mm

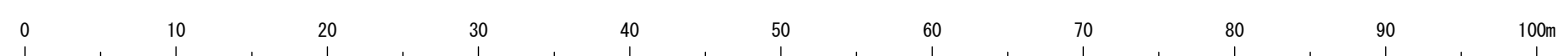
JE 54-13-1

令令令平平平平平
 和和和成成成成成
 三二二二二
 六五四〇九八六六五
 年年年年年年年年
 十十十
 三三三三一一二三三
 月月月月月月月月月
 調調調調調調調調
 製製製製製製製製

昭和 年測量

1. 撮 影 年 月
2. 現地調査 年 月
3. 測 図 年 月
4. 町丁界については法務局備えつけの地図を参考にして記入したものである。

1 : 5 0 0



座標系は昭和 年建設省告示第
による第Ⅳ座標系
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロ
方眼は0.1キロメートル間隔
高さの基準は那覇港の平均海面
等高線間隔は1メートル

号の規定

この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、
院所管の測量標及び測量成果を使用して調製した
のである。（承認番号）昭 沖公、第

計画機関 糸満市建設部都市計画課
作業機関 (株)与那嶺測量設計

XV-JE54-13-2

糸満市公共下水道台帳施設平面図（污水）

1	2
3	4

Diagram illustrating the relationship between magnetic north, true north, and magnetic declination. The diagram shows three vertical lines representing different north directions. The leftmost line is labeled '磁北' (Magnetic North). The middle line is labeled '真北' (True North). The rightmost line is labeled '磁偏北' (Magnetic Declination North). The angle between the '磁北' and '真北' lines is marked as 3° 40'. The angle between the '真北' and '磁偏北' lines is marked as 0°.

記 号

[illegible]

	記号	内 容
管		幹 線 管 渠
		枝 線 管 渠
		流 下 始 点
渠		取 付 管
		0号マンホール
		1号マンホール
		2号マンホール
		3号マンホール
人		4号マンホール
		特1号マンホール
		特殊500mmマンホール
		特殊マンホール
		副 管 付
孔		小口径マンホール
汚		A - 80 口径50cm 内径50cm
		A - 100 口径50cm 内径50cm
		A - 120 口径50cm 内径50cm
		A - 140 口径50cm 内径50cm
		B - 120 口径50cm 内径70cm
水		B - 140 口径50cm 内径70cm
		B - 160 口径50cm 内径70cm
		B - 180 口径50cm 内径70cm
		C - 160 口径70cm 内径70cm
		C - 180 口径70cm 内径70cm
樹		C - 200 口径70cm 内径70cm
		C - 220 口径70cm 内径70cm
		C - 240 口径70cm 内径70cm
		D 口径15cm 内径15cm

JE 54-13-2

平成二五年三月調製
平成二九年十一月調製
平成三〇年十二月調製
令和四年三月調製

・昭和 年測量

1. 撮 影 年 月
2. 現地調査 年 月
3. 測 図 年 月 プラニカートE3(一級及二級図化機A)(家屋は軒先表示とする但し道路構造物表示により一部転位表示)
4. 町丁界については法務局提供の地図を参考にして記入したものである。

54-13-4

1 : 5 0 0

座標系は昭和 年建設省告示第
による第Ⅳ座標系
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキ
方眼は0.1キロメートル間隔
高さの基準は那覇港の平均海面
等高線間隔は1メートル

号の規定

この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同
院所管の測量標及び測量成果を使用して調製したもの
である。（承認番号）昭 達 公 第 号

計画機関 糸満市建設部都市計画課
作業機関 (株)与那嶺測量設計

XV-JE 54-13-3

糸満市公共下水道台帳施設平面図（污水）

概 見 図

JE 54-13-3

1	2
3	4

Diagram illustrating the relationship between Magnetic North, True North, and Magnetic North. The diagram shows three vertical lines representing different north directions. The central line is labeled '真北' (True North). To its left is a line labeled '磁北' (Magnetic North) with an angle of 3° 40' between them. To its right is another line labeled '磁北' (Magnetic North) with an angle of 0° 5' between them.

記 号

[illegible]

	記号	内 容
管		幹 線 管 渠
		枝 線 管 渠
		流 下 始 点
		取 付 管
人		1号マンホール
		2号マンホール
		3号マンホール
		4号マンホール
		特1マンホール
孔		特抜600マンホール
		特 殊 マ ン ホ ー ル
		副 管 付
		小口径マンホール
汚		A-80 □径500m 内径100m
		A-100 □径500m 内径500m
		A-120 □径500m 内径500m
		B-120 □径500m 内径700m
		B-140 □径500m 内径700m
水		B-160 □径500m 内径700m
		B-180 □径500m 内径700m
		C-160 □径700m 内径700m
		C-180 □径700m 内径700m
		C-200 □径700m 内径700m
樹		C-220 □径700m 内径700m
		C-240 □径700m 内径700m
		D □径15m
		D □径15m

JE 54-13-3

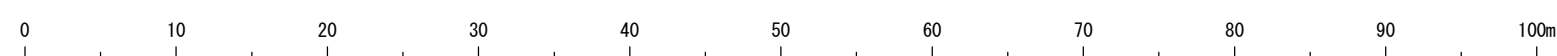
平成
二
四年
三月
調製

昭和 年測量

1. 撮 影 年 月
2. 現地調査 年 月
3. 測 図 年 月
4. 町丁界については法務局備えつけの地図を参考にして記入したものである。

54-18-1

1 : 5 0 0



座標系は昭和 年建設省告示第
による第Ⅳ座標系
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロ
方眼は0.1キロメートル間隔
高さの基準は那覇港の平均海面
等高線間隔は1メートル

号の規定

この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院所管の測量機及び測量成果を使用して調製したものである。(経済学報) 昭 和 六 十 年

計画機関 系満市建設部都市計画課
作業機関 (株)与那嶺測量設計

